キリスト教たんぽぽ教会　主日礼拝宣教ガイド　2021/3/14

「苦しみの識別」
（ペテロの手紙第一4章12節～19節）

牧師：原　雅幸

序）わかりやすさの落とし穴

・複雑な現実を「単純化」するとわかりやすくなるが、現実を歪めてしまう危険があり、識別が必要である。また、わかりやすい話をする人に依存すると支配されてしまう。自分で考え識別する力を養う必要がある。
・「苦しみ」と一口に言っても、様々なものがあり、識別を必要とする。

1）愛されているからこそ苦しむ

・12節「愛する者たち」は仕切り直しの呼びかけ（参照 2:11）
・神は、愛ゆえに、永遠のいのちの相続人としてふさわしい資質をもつように苦しみを通して訓練される。

2）信仰的な迫害～忍耐し、喜ぶという応答

・社会の常識となって是認されている行為（ペテロの手紙当時だと、皇帝礼拝、好色、欲望、泥酔、遊興、宴会騒ぎ）に、キリスト者が信仰ゆえに参加しないことによって迫害される場合がある。
・罪には加担しないが、社会や国家を愛していることをしっかり表明することが重要。善い行いあっての、罪の拒否。

3）罪の結果としての苦しみ～悔い改めという応答

・信仰者が曲がっていて、世からの矯正のために苦しめられる場合もある。
・自分を甘やかす（怠け癖のある）クリスチャン、独善的なクリスチャンが叱られたり、非難されたりする時、信仰の迫害と混同してはいけない。
・「押しつけがましいお節介」クリスチャンにならないよう注意。これは他人の自由を侵害する行為であり、殺人、窃盗、危害を加える行為と並列。

4）その他の苦しみ～識別のために

①世の中の曲がり具合に同調した結果、人為的ではない苦しみ（病など）を受ける場合→気づいて悔い改めるとき、回復の恵みが与えられる。
②人類の堕落の結果、理不尽な苦しみ（天災など）に置かれる場合→罪人の一人として嘆きつつ、回復を期待する。「さばき」と言ってはならない。
③罪とは関係なく、神の計画や時ではないので、道が閉ざされ苦悶する場合→神の愛と導きを信じて忍耐する。

結）識別とゆだねること（19節）

・真実な創造者は、責任をもって私たちを造り変えてくださる。

キリスト教たんぽぽ教会　こども礼拝ガイド　2021/3/14

名前（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

◆お話を聞きながら、答えを考えましょう。

① **神様の愛について、間違っているものはどれでしょうか。**

（　　）イエス様を信じる人だけ、愛されている。
（　　）神に愛されている人は、苦しみにあわない。
（　　）愛されているからこそ、苦しみにあうことがある。
（　　）神様の愛は、消えることがない。

② **「お節介」とは、どういうことでしょうか。**

（　　）だれかの相談事をきいてあげること
（　　）頼まれてもいないのに、アドバイスをすること
（　　）「いい」と言われているのに、お手伝いをすること

◆お話を聞いた後で、考えましょう。

③ **あなたは「苦しい」ことがあると、どういう反応をしやすいですか。これから、どうしていきたいですか。**

～教会クイズ（教理問答）～

Q042　第二戒は何ですか。

A042　「あなたは□□□のために□□□□を□□□□